

## 浦高同窓会の一日を終えて..!

### ●今日は、常任理事会からスタート!

浦高同窓会では、ここ数年、2月の第一土曜日に**常任理事会**と**地域職域同窓会責任者会議**が開催されており、今日も午前11時30分から川野幸夫・会長ほか副会長4名、常任理事18名、事務局長1名が参加して常任理事会が、13時30分からはさらに22地域職域から39名の会長や事務局長等が参加した責任者会議が行われました。

常任理事会は、平成26年度に入って3回目で、前回会議に続いて「**同窓会会則の改定(案)**」が議論の中心となりました。

\* \*

### ◆第三回常任理事会・議題

- (1) 同窓会会則の改定について
- (2) 事務局長の選任について
- (3) 平成27年度予算について
  - ① 麗和知的財産委員会の予算について
  - ② 120周年式典への協力について
  - ③ 麗和会館トイレのウォッシュレット化について
  - ④ 平成27年度総会・講演会・懇親会企画について

\* \*

詳細については、これから理事会での議論を経て、5月24日(日)の総会において議案として提案されるため、ここで記述することはできませんが、当初予定されていた会議時間(1時間半)を超える熱い議論になりました。特に同窓会会則については、野辺博・副会長を委員長として16名の常任理事が参加した「**同窓会あり方検討委員会**」で昨年8月から12月までの間、8回にわたり議論してきたものなのですが、常任理事の中からは「まだまだ議論する余地がある」とのことで、再度、委員会での議論に差し戻されました。

川野会長からは「浦高が全国から注目を集めており、母校を支援する同窓会の役割もこれまで以上に重要であり、かつ時代とともに大きく変わってきていると思います。また、浦高創立110周年事業として始めた『浦高百年の森』事業、一昨年、公益財団法人設立を果たした120周年事業となる『浦高同窓会奨学財団』と同窓会自体が事業を実施するなど、同窓会のあり方も変わりつつあります。ぜひ、こうした時代にあった同窓会であるために、会則の変更を十分に議論していただきたい。」との注文がありました。

常任理事会でこれだけ活発に議論することも、会則を含めた「同窓会のあり方」を議論するというのもこれまでにないことのようにであり、総会では会員の皆様から満場一致で承認いただける改定案にしたと思います。

事務局長については、これまでご苦労いただいた鯨井光夫・事務局長が3月末で辞任されることに伴い、新たな事務局長を選任するものですが、会長からは「**新たな事務局長には、事務量に相応しい報酬を考えたい**」という提案があり、こちらも予算化されることが承認されました。

その他、平成27年度の予算に繁栄される事業等の提案も承認されて予算編成も順調に進みそうです。さて、そんな中で、私たち高校25回(昭和48年)卒業生が幹事を務める総会・講演会・懇親会の企画については、承認いただいたことはありがたいことです。今回、ご提案させていただいたのは..。

\* \*

**テーマ** ~来てよかった、また来ようと思ってもらえるような“おもてなし”の会~

### 1. 講演会

★講演者 → 豊田由貴夫君〔立教大学観光学部教授〕  
★演題「**浦高生よ、女性にやさしくなろう! 現代日本の『婚活』論**」\*少子化が進む日本、結婚に対する男女の意識の差が..!そして結婚しやすい社会とは..!浦高同窓生へ贈る豊田教授からのメッセージ! 乞うご期待!

### 2. 懇親会等の楽しみ

#### ①お抹茶接待所

13:30~15:50

総会会場前廊下にて、立礼席(椅子でお点前をする茶席)を用意し、椅子着座にて200名の皆さんにお抹茶を差し上げます。



#### ②浦和一女箏部 15:55~16:20

導入で『さくら』、〔開会宣言、箏部紹介〕オープニングは名曲『池のほとり』、そして『浦高校歌』終了後に会長挨拶、乾杯、歓談へと進みます。

#### ③浦高グリークラブ 17:10~17:30

歓談途中で入場し、15分程度合唱を楽しみ、そしてグリークラブの先導で出席者全員による『校歌斉唱』、同期・松村君のエールの時には会場に残っていただきます。

#### ④各テーブルでの接待役配置

25回生が各テーブルにて皆様の自己紹介などを促したり、全体の流れなどについて解説を行うホスト役を務めます。

\* \*

ぜひ、今回は大切な同窓会のあり方を議論する総会、私たちも多くの参加者の方々に喜んでいただけるように下準備をしっかりとしたいと思います。